

## 障がい者を対象とした採用試験の実施状況

- 1 小中学校事務職員（正規・常勤）
  - ・ 約2名の募集定員に対し、6名の応募があり、12月9日に一次選考を実施しました。
  - ・ 2次選考が1月8日に行われ、3名が受験しました。最終合格発表は1月18日です。
  
- 2 業務補助職員（非常勤）
  - ・ 例年、ハローワークを通じて4月1日に採用していますが、今回は12月1日にも採用しました。
  - ・ 18名の募集定員に対し、内定後の辞退も考えられることから、合格者20名を決定し、結果として19名（身体障がい8名、精神障がい10名、知的障がい1名）を採用し、小中学校14校、県立学校5校に各1名配置しました。
  - ・ 12月5日と12日に、三重労働局の協力を得て、精神障がい者10名が配属される所属長及び事務長を対象に、精神・発達障がいの基礎知識や共に働くために必要な配慮などを学ぶ「精神・発達障がい者しごとサポーター養成講座」及び職場定着の取組を共有する意見交換会を実施しました。
  - ・ 平成31年4月1日採用については、1月にハローワークを通じて募集し、募集定員は15名です。
  
- 3 実習助手（非常勤）
  - ・ 例年、特別支援学校卒業者（見込者）から希望者を募り、4月1日に採用していますが、今回は12月1日にも採用しました。
  - ・ 募集定員どおり4名（身体障がい3名、知的障がい1名）を採用し、県立学校4校に各1名配置しました。
  - ・ 平成31年4月1日採用については、募集定員は6人程度を想定していますが、今後の退職状況などを踏まえ、1月下旬までに決定します。
  
- 4 実習助手（正規）
  - ・ 約6名の募集定員に対し、25名の応募がありましたが、障がい者を対象とした特別選考への応募はありませんでした。
  - ・ 選考は12月15日に行い、合格発表は1月16日です。